



ブラックパネルシアター
「ハッピーバースデーお月さま」

8月10日(土)に開催された西那須野図書館こどもまつりで、「まほうのとびら」によるブラックパネルシアター「ハッピーバースデーお月さま」が初披露されました。黒いパネル布を貼ったボードを舞台にして、蛍光カラーの絵人形を貼ったり外したりしながら演じるブラックパネルシアターは、子どもから大人まで楽しむことができます。部屋を暗くして、ブラックライトで照らし、物語に合わせて絵人形が浮かび上がる様子は、幻想的で見応えがあります。

来場した親子たちは、お月さまの誕生日にお星さまたちがお祝いにやってきて、星の子が力を合わせてプレゼントを作り出し、最後に星の冠をプレゼントするブラックパネルシアターを、最後まで真剣に観ていました。物語途中の、バースデーソングを歌う場面では、会場の子どもたちも一緒に「ハッピーバースデーお月さま〜♪」と歌いました。



この日は、うちわシアターも初めて披露しました。朗読に合わせて、登場人物のおばけや女の子が描かれたうちわを動かしたり、花火を描いたうちわを高く掲げたりして、場面ごとにうちわを使い分け、物語を表現しました。



うちわシアター
「おばけのばけばけちゃん」



最後に、メンバーの1人が、大型絵本「三匹のやぎのがらがらどん」の読み聞かせを行いました。通常サイズの絵本と比べると、大きな絵本は迫力があり、子どもたちは、物語の世界へ引き込まれ、集中して話を聞いてました。

代表の兼川さんは、「夏休みの思い出の1つになれば嬉しいです」とイベントを締めくくりました。

「まほうのとびら」は、毎週第2・第4土曜日の午後2時から30分間、西那須野図書館で子どもたちに絵本の読み聞かせを行っています。

大型絵本
「三匹のやぎの
がらがらどん」

